

急性骨髄性白血病に対する 大量Ara-C療法

(キロサイド)

DRPHW_DRPHW_1

2013年10月10日 承認
2022年01月19日 改訂(第4版)

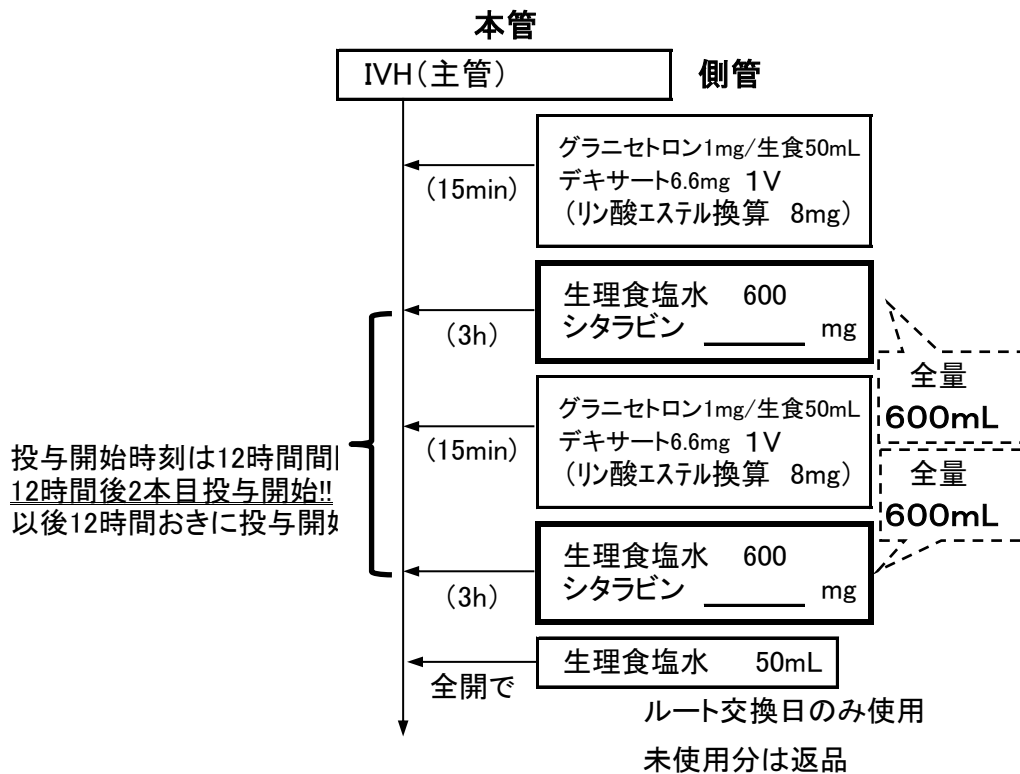
Dr.sign

Ns.sign

Ph.sign

病棟・科名	登録番号 《《SYPID》》	氏名 《《ORIBP_KANJI》》 様	年齢 《《SYAGE》》	身長 cm	体重 kg	体表面積 m ²
疾患名	施行予定日 月 日 ~ ()	実施サイクル コース目	コース予定	【調製指示(初日)】 <input type="checkbox"/> 調製可 <input type="checkbox"/> TEL連絡後調製		
備考[標準投与量逸脱など]				【調製指示(2日目以降)】 <input type="checkbox"/> 調製可 <input type="checkbox"/> TEL連絡後調製		

Day1 (/) ~ Day5 (/)



点眼液使用について

シタラビンが涙液にも分泌され、角膜や結膜障害が起こるため点眼を予防投与する。

1日の点眼回数

	day1	day2	day3	day4	day5	day6	day7	day8	…day14
Ara-C療法	○	○	○	○	○	○	○	○	…
フルメトロン点眼	6回	6回	6回	6回	6回	6回	6回	4回	…4回

大量Ara-C療法

標準投与量:

Ara-C 4000 mg/m² day1-5